

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2002年6月18日設定）	
運用方針	主としてユーロ建て債券に投資し、ユーロ短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、ユーロ短期金利水準の分配を毎月行い、ユーロ原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券および資産担保証券等を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	株式（新株引受権証券等を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

フランクリン・テンプルトン・ ユーロ毎月分配型ファンド

運用報告書（全体版）

第274期	決算日	2025年6月18日
第275期	決算日	2025年7月18日
第276期	決算日	2025年8月18日
第277期	決算日	2025年9月18日
第278期	決算日	2025年10月20日
第279期	決算日	2025年11月18日

— 受益者のみなさまへ —

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプルトン・ユーロ毎月分配型ファンド」は、2025年11月18日に第279期の決算を行いましたので、第274期、第275期、第276期、第277期、第278期、第279期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問合わせ先

TEL 03-5219-5947

(受付時間 営業日の9:00～17:00)

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近30期の運用実績

決算期	基準額 (分配落)	債券組入比率					債券先物比率	純資産額
		税分	込配	み金	期騰	中落率		
250期(2023年6月19日)	円 6,825		円 5		% 4.4		% 91.5	% △47.3 百万円 1,948
251期(2023年7月18日)	6,887		5		1.0		93.8	△42.5 1,918
252期(2023年8月18日)	7,012		5		1.9		92.2	△40.9 1,905
253期(2023年9月19日)	6,999		5		△0.1		92.7	△41.3 1,880
254期(2023年10月18日)	7,023		5		0.4		93.1	△32.8 1,879
255期(2023年11月20日)	7,279		5		3.7		90.7	△33.0 1,933
256期(2023年12月18日)	6,911		5		△5.0		92.3	△31.2 1,807
257期(2024年1月18日)	7,209		5		4.4		91.8	△23.5 1,843
258期(2024年2月19日)	7,249		5		0.6		91.9	△10.9 1,833
259期(2024年3月18日)	7,298		5		0.7		90.8	— 1,823
260期(2024年4月18日)	7,407		5		1.6		89.1	— 1,841
261期(2024年5月20日)	7,636		5		3.2		92.0	— 1,862
262期(2024年6月18日)	7,639		5		0.1		83.5	— 1,851
263期(2024年7月18日)	7,708		5		1.0		85.7	△2.8 1,862
264期(2024年8月19日)	7,403		5		△3.9		88.4	△2.9 1,765
265期(2024年9月18日)	7,175		5		△3.0		87.4	△2.9 1,698
266期(2024年10月18日)	7,429		5		3.6		91.3	△2.9 1,752
267期(2024年11月18日)	7,451		5		0.4		92.2	△2.9 1,739
268期(2024年12月18日)	7,397		5		△0.7		93.9	△14.8 1,708
269期(2025年1月20日)	7,362		5		△0.4		84.9	△14.8 1,694
270期(2025年2月18日)	7,300		5		△0.8		89.3	△28.1 1,651
271期(2025年3月18日)	7,501		5		2.8		92.4	△34.9 1,706
272期(2025年4月18日)	7,440		5		△0.7		82.5	△38.9 1,702
273期(2025年5月19日)	7,479		5		0.6		86.9	△39.1 1,696
274期(2025年6月18日)	7,710		5		3.2		90.5	△43.0 1,751
275期(2025年7月18日)	7,989		5		3.7		88.6	△43.2 1,805
276期(2025年8月18日)	7,989		5		0.1		92.8	△42.9 1,811
277期(2025年9月18日)	8,052		5		0.9		93.0	△43.4 1,803
278期(2025年10月20日)	8,164		5		1.5		90.7	△36.6 1,819
279期(2025年11月18日)	8,346		5		2.3		91.9	△38.0 1,836

(注) 基準額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額			債券率	債先物比率	券率
			騰	落			
第274期	(期 首) 2025年5月19日	円 7,479		% —		% 86.9	% △39.1
	5月末	7,546	0.9		91.7		△41.1
	(期 末) 2025年6月18日	7,715	3.2		90.5		△43.0
第275期	(期 首) 2025年6月18日	7,710		—	90.5		△43.0
	6月末	7,839	1.7		88.2		△43.0
	(期 末) 2025年7月18日	7,994	3.7		88.6		△43.2
第276期	(期 首) 2025年7月18日	7,989		—	88.6		△43.2
	7月末	7,904	△1.1		87.8		△42.8
	(期 末) 2025年8月18日	7,994	0.1		92.8		△42.9
第277期	(期 首) 2025年8月18日	7,989		—	92.8		△42.9
	8月末	7,942	△0.6		92.5		△43.2
	(期 末) 2025年9月18日	8,057	0.9		93.0		△43.4
第278期	(期 首) 2025年9月18日	8,052		—	93.0		△43.4
	9月末	8,088	0.4		91.3		△37.4
	(期 末) 2025年10月20日	8,169	1.5		90.7		△36.6
第279期	(期 首) 2025年10月20日	8,164		—	90.7		△36.6
	10月末	8,273	1.3		91.5		△36.8
	(期 末) 2025年11月18日	8,351	2.3		91.9		△38.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

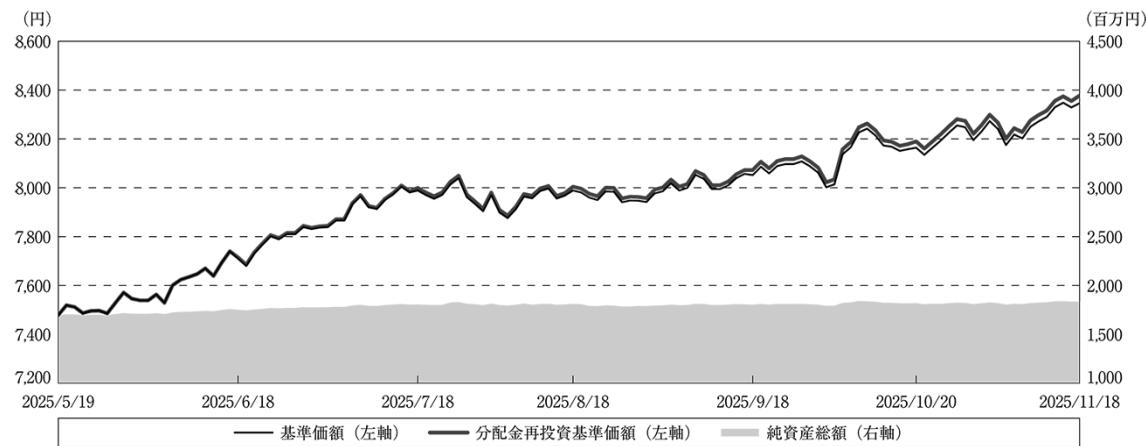
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年5月20日～2025年11月18日)



第274期首：7,479円

第279期末：8,346円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：12.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年5月19日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期のパフォーマンス（騰落率）は、プラス（分配金再投資ベース）となりました。

公社債利金を手堅く確保したほか、公社債損益もプラスとなりました。また、ユーロ・円相場がユーロ高・円安となったことから、為替損益もプラスとなりました。

当直成期の欧州債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、英政府の福祉制度改革法案を巡る財政悪化懸念から同国の債券利回りが上昇したことにより、ドイツの利回りも上昇しました。その後、日本の参院選情勢を受けた拡張的な財政政策への懸念や、マクロン仏大統領による国防費増額示唆を背景に各国の利回りが上昇するに連れて、ドイツの利回りは一段と上昇しました。

期の半ばは、トランプ米政権による欧州連合（EU）への高関税報道を受けた安全資産への需要の高まりや、軟調な米経済指標を背景に米国債券の利回りが低下（価格は上昇）したことが、ドイツの利回りの低下要因となりました。一方、欧州中央銀行（ECB）のラガルド総裁が域内経済に明るい見方を示したほか、フランスの政治・財政の先行き懸念から同国の債券利回りが上昇したことが、ドイツの利回りの上昇要因となりました。

期の後半は、フランスで予算案の閣議決定を受けて政治情勢の安定や財政悪化懸念の後退が意識され、同国の債券利回りが低下するに連れて、ドイツの利回りも低下しました。その後、米中貿易摩擦を巡る懸念が後退し、投資家のリスク選好が強まったことを背景に、ドイツの利回りは上昇に転じました。

欧州社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小しました。

当直成期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、米中による電話協議開催の報道を受け、世界的な貿易摩擦の激化が回避されるとの期待の高まりや、堅調な米経済指標を背景に景気後退懸念が和らぐなか、投資家のリスク選好姿勢が強まることから、ユーロ・円相場は堅調に推移しました。

期の半ばは、米国とEUの貿易交渉の進展期待を受け、市場のリスク選好が強まることから、ユーロ高・円安が優勢となりました。その後は、大幅に悪化した米雇用統計を受けた米国景気への懸念を背景に、低リスクとされる円を買って米ドルを売る動きが広がるなか、円が対ユーロでも買われたことから、ユーロ・円相場は方向感に欠ける展開となりました。

期の後半は、積極財政志向とされる高市氏の自民党総裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的に



なるとの思惑が広がり、ユーロ・円相場は上昇しました。また、日銀が2025年10月の金融政策決定会合で政策金利を据え置いたことは市場予想通りであった一方、会見で植田総裁から追加利上げに関する示唆がなく、予想よりタカ派的ではないとの見方が市場で広がったことも、ユーロ高・円安の要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年5月20日～2025年11月18日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当成期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

分配金

(2025年5月20日～2025年11月18日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきました。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第274期	第275期	第276期	第277期	第278期	第279期
	2025年5月20日～ 2025年6月18日	2025年6月19日～ 2025年7月18日	2025年7月19日～ 2025年8月18日	2025年8月19日～ 2025年9月18日	2025年9月19日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.065%	5 0.063%	5 0.063%	5 0.062%	5 0.061%	5 0.060%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,885	2,135	2,139	2,199	2,310	2,492

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年5月20日～2025年11月18日)

項目	第274期～第279期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 17	% 0.221	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(8)	(0.099)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(8)	(0.099)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 （先物・オプション）	0 (0)	0.002 (0.002)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他の費用	3	0.033	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.015)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.009)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合計	20	0.256	
作成期間の平均基準価額は、7,932円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

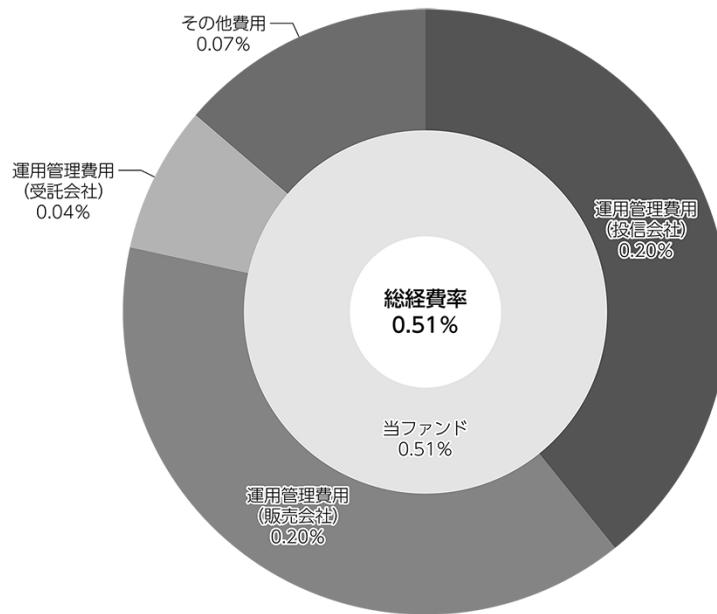
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.51%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年5月20日～2025年11月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第274期～第279期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千口 23,939	千円 49,013	千口 55,948	千円 115,581

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月20日～2025年11月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2025年5月20日～2025年11月18日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年5月20日～2025年11月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年11月18日現在)

親投資信託残高

銘柄	第273期末		第279期末	
	口数	口数	評価額	千円
フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千口 885,038	千口 853,029		1,837,937

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年11月18日現在)

項目	第279期末	
	評価額	比率
フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千円 1,837,937	% 99.9
コール・ローン等、その他	2,420	0.1
投資信託財産総額	1,840,357	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,858,267千円)の投資信託財産総額(1,879,407千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、11月18日における邦貨換算レートは、1ユーロ=179.98円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第274期末	第275期末	第276期末	第277期末	第278期末	第279期末
	2025年6月18日現在	2025年7月18日現在	2025年8月18日現在	2025年9月18日現在	2025年10月20日現在	2025年11月18日現在
(A) 資産	円 1,754,458,012	円 1,807,838,807	円 1,813,715,584	円 1,814,096,510	円 1,822,739,937	円 1,840,357,078
未収入金	1,753,540,585	1,807,789,107	1,813,702,626	1,805,628,975	1,820,976,038	1,837,937,097
917,427	49,700	12,958	8,467,535	1,763,899	2,419,981	
(B) 負債	円 2,744,773	円 1,893,800	円 1,898,368	円 10,336,069	円 3,656,541	円 4,228,476
未払収益分配金	1,136,019	1,130,316	1,133,955	1,120,057	1,114,097	1,099,991
未払解約金	917,427	49,700	12,958	8,467,535	1,763,899	2,419,981
未払信託報酬	621,265	643,078	675,881	672,191	699,995	636,599
その他未払費用	70,062	70,706	75,574	76,286	78,550	71,905
(C) 純資産総額(A-B)	円 1,751,713,239	円 1,805,945,007	円 1,811,817,216	円 1,803,760,441	円 1,819,083,396	円 1,836,128,602
元本	2,272,038,598	2,260,632,212	2,267,911,810	2,240,114,051	2,228,195,627	2,199,983,853
△ 次期繰越損益金	△ 520,325,359	△ 454,687,205	△ 456,094,594	△ 436,353,610	△ 409,112,231	△ 363,855,251
(D) 受益権総口数	2,272,038,598口	2,260,632,212口	2,267,911,810口	2,240,114,051口	2,228,195,627口	2,199,983,853口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,710円	7,989円	7,989円	8,052円	8,164円	8,346円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 2,268,291,145円

当作成期中追加設定元本額 61,582,059円

当作成期中一部解約元本額 129,889,351円

作成期末における1口当たりの純資産額は0.8346円です。

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は363,855,251円であります。

○損益の状況

項目	第274期	第275期	第276期	第277期	第278期	第279期
	2025年5月20日～ 2025年6月18日	2025年6月19日～ 2025年7月18日	2025年7月19日～ 2025年8月18日	2025年8月19日～ 2025年9月18日	2025年9月19日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月18日
(A) 有価証券売買損益	円 54,092,418	円 64,807,407	円 1,992,398	円 16,036,929	円 26,731,674	円 41,859,858
売買益	54,317,283	65,220,971	3,311,369	16,979,577	27,272,549	42,192,537
売買損	△ 224,865	△ 413,564	△ 1,318,971	△ 942,648	△ 540,875	△ 332,679
(B) 信託報酬等	△ 691,327	△ 713,784	△ 751,455	△ 748,477	△ 778,545	△ 708,504
(C) 当期損益金(A+B)	53,401,091	64,093,623	1,240,943	15,288,452	25,953,129	41,151,354
(D) 前期繰越損益金	209,300,976	259,761,095	320,189,344	314,996,121	325,866,695	345,660,338
(E) 追加信託差損益金	△781,891,407	△777,411,607	△776,390,926	△765,518,126	△759,817,958	△749,566,952
(配当等相当額)	(160,336,983)	(160,041,478)	(164,134,037)	(163,513,865)	(164,195,845)	(162,729,586)
(売買損益相当額)	(△942,228,390)	(△937,453,085)	(△940,524,963)	(△929,031,991)	(△924,013,803)	(△912,296,538)
(F) 計(C+D+E)	△519,189,340	△453,556,889	△454,960,639	△435,233,553	△407,998,134	△362,755,260
(G) 収益分配金	△ 1,136,019	△ 1,130,316	△ 1,133,955	△ 1,120,057	△ 1,114,097	△ 1,099,991
次期繰越損益金(F+G)	△520,325,359	△454,687,205	△456,094,594	△436,353,610	△409,112,231	△363,855,251
追加信託差損益金	△781,891,407	△777,411,607	△776,390,926	△765,518,126	△759,817,958	△749,566,952
(配当等相当額)	(160,342,406)	(160,044,238)	(164,147,937)	(163,519,503)	(164,203,721)	(162,731,892)
(売買損益相当額)	(△942,233,813)	(△937,455,845)	(△940,538,863)	(△929,037,629)	(△924,021,679)	(△912,298,844)
分配準備積立金	268,097,947	322,724,402	321,083,638	329,164,516	350,705,727	385,711,701
繰越損益金	△ 6,531,899	-	△ 787,306	-	-	-

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決算期	第274期	第275期	第276期	第277期	第278期	第279期
(A) 配当等収益(費用控除後)	円 2,633,713	円 2,631,912	円 2,028,249	円 2,735,117	円 2,809,893	円 2,590,502
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	54,974,886	0	11,779,058	23,143,236	38,560,852
(C) 収益調整金	160,342,406	160,044,238	164,147,937	163,519,503	164,203,721	162,731,892
(D) 分配準備積立金	266,600,253	266,247,920	320,189,344	315,770,398	325,866,695	345,660,338
分配対象収益額(A+B+C+D)	429,576,372	483,898,956	486,365,530	493,804,076	516,023,545	549,543,584
(1万口当たり収益分配対象額)	(1,890)	(2,140)	(2,144)	(2,204)	(2,315)	(2,497)
収益分配金	1,136,019	1,130,316	1,133,955	1,120,057	1,114,097	1,099,991
(1万口当たり収益分配金)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)

○分配金のお知らせ

	第274期	第275期	第276期	第277期	第278期	第279期
1万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

＜お知らせ＞

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2025年11月18日現在)

<フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド全体(871,139千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	第279期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	100	96	17,375	0.9	—	—	—	0.9
イタリア	100	101	18,300	1.0	—	—	1.0	—
フランス	1,700	1,697	305,450	16.3	—	—	2.9	13.4
オランダ	1,430	1,415	254,756	13.6	—	—	2.5	11.1
スペイン	300	293	52,834	2.8	—	—	1.9	0.9
ルクセンブルク	220	216	39,025	2.1	—	—	—	2.1
その他	5,760	5,748	1,034,602	55.1	—	—	6.7	48.4
合計	9,610	9,569	1,722,345	91.8	—	—	15.0	76.8

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		第279期末					
		利 率	額面金額	評 働 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	VONOVIA SE	0.375	100	96	17,375	
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	SNAM SPA	3.375	100	101	18,300	
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS FRN BNP PARIBAS FRN BPCE SA CREDIT AGRICOLE FRN ENGIE SA RTE RESEAU DE TRANSPORT SUEZ THALES SA	2.125 0.5 1.75 1.875 2.375 1.0 1.875 4.125	300 100 300 300 200 200 100 200	299 96 296 299 200 197 98 207	53,963 17,416 53,450 53,870 36,022 35,601 17,764 37,362	
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV ALLIANZ FINANCE II B. V. COOPERATIEVE RABOBANK UA ENEL FINANCE INTL NV HALEON NL CAPITAL BV LSEG NETHERLANDS BV SHELL INTL FIN VESTEDA FINANCE BV	3.625 — 3.913 2.625 1.25 0.25 1.625 1.5	300 200 200 100 100 170 200 160	300 195 203 100 99 160 198 157	54,093 35,212 36,558 18,015 17,931 28,958 35,687 28,299	
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO BILBAO VIZCAYA ARG CAIXABANK SA FRN	0.5 0.625	100 200	97 195	17,598 35,235	
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	LOGICOR FINANCING SARL SELP FINANCE SARL	1.625 1.5	120 100	117 98	21,232 17,792	
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABBVIE INC ALPHABET INC BANK OF AMERICA CORP FRN BANK OF MONTREAL BANK OF NOVA SCOTIA BERKSHIRE HATHAWAY INC BP CAPITAL MARKETS PLC CARLSBERG BREWERIES FRN CITIGROUP INC FRN DANSKE BANK A/S FRN DNB BANK ASA FRN GOLDMAN SACHS GROUP INC HSBC HOLDINGS PLC FRN JPMORGAN CHASE & CO FRN LLOYDS BANKING GROUP PLC MCDONALD'S CORP MORGAN STANLEY NATIONAL AUSTRALIA BANK NATIONWIDE BLDG SOCIETY NATWEST MARKETS PLC NETFLIX INC NYKREDIT REALKREDIT AS	0.75 2.375 1.776 2.75 0.125 1.125 2.213 2.422 3.713 1.375 3.625 1.625 4.752 1.09 1.5 3.625 1.375 1.25 2.0 1.375 3.625 3.875	200 200 200 200 250 200 200 100 100 200 220 220 220 100 320 320 320 100 200 210 200 220 100 200	193 199 199 201 245 196 199 100 102 199 220 219 102 318 314 102 198 209 198 217 101 204	34,788 35,886 35,898 36,213 44,251 35,383 35,995 18,022 18,359 35,909 39,723 39,435 18,498 57,363 56,652 18,392 35,709 37,617 35,759 39,084 18,299 36,755	2027/11/18 2028/11/6 2027/5/4 2027/6/15 2026/9/4 2027/3/16 2026/9/25 2027/2/28 2028/9/22 2027/2/17 2027/2/16 2026/7/27 2028/3/10 2027/3/11 2027/9/12 2027/11/28 2026/10/27 2026/5/18 2027/4/28 2027/3/2 2027/5/15 2027/7/5

銘 柄		第279期末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	PROLOGIS LP ROYAL BANK OF CANADA SKANDINAViska ENSKILDA SVENSKA HANDELSBANKEN AB TORONTO-DOMINION BANK UBS AG LONDON WELLS FARGO & COMPANY	3.0 0.625 4.125 3.875 3.25 0.01 1.0	200 300 200 200 200 200 200	200 298 205 204 200 197 196	36,059 53,727 36,974 36,777 36,160 35,517 35,383	2026/6/2 2026/3/23 2027/6/29 2027/5/10 2026/4/27 2026/6/29 2027/2/2
合	計				1,722,345		

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てて。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別		第279期末	
		買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引	百万円 —	百万円 712

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨てて。

フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド

運用状況のご報告

第23期 決算日 2025年2月18日

(計算期間：2024年2月20日～2025年2月18日)

— 受益者のみなさまへ —

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」の第23期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2002年6月18日設定）
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none">主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指します。原則として、投資を行う公社債はBBB-/Baa3格以上の格付けを有するものとし、又、コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金等については、A2/P2格以上の格付けを有するものとします。
主 要 運 用 対 象	国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債組入比率	債券率	債先物比率	券率	純資産額
	期初	騰落	中率					
19期(2021年2月18日)	円 13,986	% 7.2		% 96.9		% △39.4		百万円 3,085
20期(2022年2月18日)	14,245		1.9	94.8		△39.7		2,276
21期(2023年2月20日)	15,698		10.2	91.6		△49.7		1,948
22期(2024年2月19日)	18,300		16.6	91.8		△10.9		1,882
23期(2025年2月18日)	18,670		2.0	89.2		△28.1		1,692

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額			債組入比率	債券率	債先物比率	券率
	期首	騰落	率				
2024年2月19日	円 18,300	% —			% 91.8		% △10.9
2月末	18,484		1.0		92.6		—
3月末	18,552		1.4		91.7		—
4月末	19,139		4.6		90.3		—
5月末	19,381		5.9		86.0		—
6月末	19,732		7.8		80.6		—
7月末	18,976		3.7		86.5		△2.9
8月末	18,534		1.3		88.9		△2.9
9月末	18,514		1.2		94.8		△2.9
10月末	19,405		6.0		91.7		△2.9
11月末	18,592		1.6		89.8		△2.9
12月末	19,292		5.4		94.1		△14.8
2025年1月末	18,813		2.8		79.5		△14.8
(期末) 2025年2月18日	18,670		2.0		89.2		△28.1

(注) 謄落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年2月20日～2025年2月18日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したほか、公社債損益もプラスとなりました。一方、為替損益はマイナスとなりました。

投資環境

当期の欧州債券市場は、長期債の利回りが上昇（価格は下落）したものの、短期債の利回りは低下（価格は上昇）しました。

期の前半は、米国の消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を上回り、米国国債利回りが上昇したことや、ユーロ圏の総合購買担当者景気指数（PMI）が好調だったことで、欧洲中央銀行（ECB）による利下げ観測が後退したことなどから、ドイツの利回りは上昇しました。

期の半ばは、軟調な米国の経済指標を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測が強まることなどから、米国国債利回りが低下し、ドイツの利回りも低下しました。その後も、FRBの利下げ観測が一段と強まるごとに、米国国債利回りが短期債を中心に低下するとともにドイツの利回りも同様に低下しました。

期の後半は、ECBの利下げ観測の後退などを受けてドイツの利回りは上昇しました。その後も、米連邦公開市場委員会（FOMC）で2025年に見込む利下げ回数の減少が示されたことから、米国国債利回りが上昇したため、ドイツの利回りも上昇しましたが、ECBが理事会で政策金利を引き下げたことなどから、ドイツの利回りは期末にかけて低下しました。

社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。

当期のユーロ・円相場は、ユーロ安・円高となりました。

期の前半は、日本と欧州の金利差に着目したユーロ買い・円売りが先行しました。その後も、日銀の金融政策決定会合で現状の政策が維持され、植田日銀総裁が足元の円安に対して踏み込んだ発言をしなかったことなどから、ユーロ買い・円売りの動きが強まりました。

期の半ばは、円が急伸したことから、対米ドルでの円高と歩調を合わせて対ユーロでも円高が進行しました。デギンドスECB副総



裁の発言を受け、ECBが追加利下げに動くとの見方が強まつたことや、日本政府関係者の発言を背景に、日銀が金融政策の正常化を進めるとの見方が強まつたことも、ユーロ安・円高の要因となりました。

期の後半は、日銀の植田総裁が利上げを急がない姿勢を示したことなどから、ユーロ買い・円売りが優勢となる場面もありましたが、その後は米国の大統領選挙でドナルド・特朗普氏が勝利し、特朗普新政権の関税政策を巡る発言に一喜一憂する場面もあり、方向感を欠く展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として、ユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年2月20日～2025年2月18日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他の費用 (保管費用)	3 (3)	0.018 (0.018)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	3	0.019	
期中の平均基準価額は、18,951円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2024年2月20日～2025年2月18日)

公社債

		買付額	売付額
外 国	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	社債券（投資法人債券を含む）	198 197 (230)
	イタリア	社債券（投資法人債券を含む）	101 — (250)
	フランス	社債券（投資法人債券を含む）	1,075 —
	オランダ	社債券（投資法人債券を含む）	675 — (300)
	ベルギー	社債券（投資法人債券を含む）	197 —
	ルクセンブルク	社債券（投資法人債券を含む）	210 — (250)
	フィンランド	社債券（投資法人債券を含む）	— — (420)
	アイルランド	社債券（投資法人債券を含む）	— — (200)
	その他	社債券（投資法人債券を含む）	5,152 410 (6,780)

(注) 金額は受渡し代金。（経過利息分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国 債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 589	百万円 309

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月20日～2025年2月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年2月18日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
イタリア	100	101	16,048	0.9	—	—	—	0.9
フランス	1,430	1,418	225,311	13.3	—	—	2.8	10.6
オランダ	1,000	994	157,922	9.3	—	—	—	9.3
スペイン	400	401	63,781	3.8	—	—	—	3.8
ベルギー	500	499	79,357	4.7	—	—	—	4.7
ルクセンブルク	520	512	81,471	4.8	—	—	1.1	3.7
その他	5,630	5,581	886,741	52.4	—	—	19.0	33.4
合計	9,580	9,508	1,510,634	89.2	—	—	22.8	66.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末				
		利 率	額面金額	評 働 額	償還年月日	
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	INTESA SANPAOLO SPA	4.5	100	101	16,048 2025/10/2
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS	1.25	330	329	52,361 2025/3/19
		BPCE SA	1.75	300	293	46,686 2027/4/26
		CREDIT AGRICOLE FRN	1.0	200	199	31,679 2026/4/22
		ENGIE SA	2.375	200	199	31,687 2026/5/19
		RTE RESEAU DE TRANSPORT	1.0	200	194	30,892 2026/10/19
		THALES SA	4.0	200	201	32,004 2025/10/18
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV	3.625	300	302	48,126 2026/1/10
		ALLIANZ FINANCE II B.V.	—	200	191	30,417 2026/11/22
		COOPERATIEVE RABOBANK UA	3.913	200	204	32,479 2026/11/3
		HALEON NL CAPITAL BV	1.25	100	98	15,656 2026/3/29
		SHELL INTL FIN	1.625	200	196	31,243 2027/1/20
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO SANTANDER SA FRN	3.625	300	301	47,895 2026/9/27
		CELLNEX TELECOM SA	2.875	100	99	15,885 2025/4/18
ベルギー	普通社債券 (含む投資法人債券)	ANHEUSER-BUSCH	2.7	200	200	31,843 2026/3/31
		KBC GROUP NV	0.625	300	299	47,513 2025/4/10
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	LOGICOR FINANCING SARL	1.625	120	115	18,358 2027/7/15
		PROLOGIS INTL FUND II	1.876	300	299	47,572 2025/4/17
		SELP FINANCE SARL	1.5	100	97	15,539 2026/12/20
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABBVIE INC	0.75	200	189	30,179 2027/11/18
		BANK OF AMERICA CORP FRN	1.776	200	197	31,437 2027/5/4
		BANK OF MONTREAL	2.75	200	200	31,819 2027/6/15
		BANK OF NOVA SCOTIA	0.125	250	241	38,313 2026/9/4
		BERKSHIRE HATHAWAY INC	1.125	200	193	30,788 2027/3/16
		BP CAPITAL MARKETS PLC	2.213	200	198	31,561 2026/9/25
		COMMONWEALTH BANK AUST	3.246	200	201	31,939 2025/10/24
		DANSKE BANK A/S FRN	1.375	200	197	31,338 2027/2/17
		DNB BANK ASA FRN	3.625	220	221	35,255 2027/2/16
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	1.625	220	217	34,515 2026/7/27
		HSBC HOLDINGS PLC	3.0	270	269	42,886 2025/6/30
		JPMORGAN CHASE & CO FRN	1.09	320	314	50,017 2027/3/11
		LLOYDS BANKING GROUP PLC	1.5	320	309	49,226 2027/9/12
		MORGAN STANLEY	1.375	200	196	31,150 2026/10/27
		NATIONAL AUSTRALIA BANK	1.25	210	206	32,834 2026/5/18
		NATIONWIDE BLDG FRN	1.5	220	219	34,930 2026/3/8
		NATWEST GROUP PLC FRN	1.75	200	199	31,763 2026/3/2
		NETFLIX INC	3.0	100	100	15,890 2025/6/15
		NYKREDIT REALKREDIT AS	3.875	200	204	32,527 2027/7/5
		PROLOGIS LP	3.0	200	200	31,816 2026/6/2
		ROYAL BANK OF CANADA	0.625	300	294	46,739 2026/3/23
		SKANDINAViska ENSKILDA	4.125	200	206	32,837 2027/6/29
		SVENSKA HANDELSBANKEN AB	3.875	200	205	32,578 2027/5/10
		TORONTO-DOMINION BANK	3.25	200	201	32,056 2026/4/27
		UBS AG LONDON	0.01	200	193	30,663 2026/6/29

銘柄	当期末				
	利率	額面金額	評価額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ	%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
その他 (普通社債券 (含む投資法人債券)	WELLS FARGO & COMPANY	1.625	200	199	31,672 2025/6/2
合計				1,510,634	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期末		
	買建額	売建額	
外国債券先物取引 ドイツ国債(2年)2025.3限月	百万円 —	百万円 474	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月18日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 1,510,634	% 89.2
コール・ローン等、その他	182,747	10.8
投資信託財産総額	1,693,381	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(1,676,355千円)の投資信託財産総額(1,693,381千円)に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月18日における邦貨換算レートは、1ユーロ=158.87円です。

○特定資産の価格等の調査

(2024年2月20日～2025年2月18日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月18日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 1,693,381,564
コール・ローン等	162,213,274
公社債(評価額)	1,510,634,175
未収入金	1,375,814
未収利息	12,400,230
前払費用	4,720,150
差入委託証拠金	2,037,921
(B) 負債	610,234
未払解約金	610,234
(C) 純資産総額(A-B)	1,692,771,330
元本	906,686,118
次期繰越損益金	786,085,212
(D) 受益権総口数	906,686,118口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,670円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	1,028,664,585円
期中追加設定元本額	18,863,394円
期中一部解約元本額	140,841,861円

期末における1口当たりの純資産額は1,8670円です。

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンプルトン・ユーロ毎月分配型ファンド	885,458,783円
フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期債ファンドVA (適格機関投資家専用)	21,227,335円

○損益の状況

(2024年2月20日～2025年2月18日)

項目	当期末
(A) 配当等収益	円 25,771,488
受取利息	25,363,396
その他収益金	409,107
支払利息	△ 1,015
(B) 有価証券売買損益	14,370,742
売買益	46,029,764
売買損	△ 31,659,022
(C) 先物取引等取引損益	1,098,999
取引益	1,654,154
取引損	△ 555,155
(D) 保管費用等	△ 321,518
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	40,919,711
(F) 前期繰越損益金	853,792,610
(G) 追加信託差損益金	16,840,172
(H) 解約差損益金	△125,467,281
(I) 計(E+F+G+H)	786,085,212
次期繰越損益金(I)	786,085,212

(注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。